

7月20日(日)①10:30 ②13:10 ③15:50 ④18:30 ●徳島市シビックセンターさくらホール

ドイツ (第24回 ニッポン・コンクレン) 東宝映画コミュニケーション賞受賞
 ポーランド (第22回 ミュンヘン・フィルム・フェスティバル) グラビティ賞受賞 江上製作所賞
 アメリカ (第17回 ジャパン・フェスティバル) 賞状受賞
 韓国 (第21回 韓国国際映画祭) トレンディエンターテインメント賞 賞状受賞

教育大国フィンランドでは20館の拡大公開で大ヒット
 ——海外からの熱いオファー続々と!

小学校

～それは小さな社会～

T・MAKING THE OF A JAPANESE

いま、小学校を知ること、未来の日本を考えること

監督・脚本：山崎エマ

私たちが、いつかやって日本人になったのか? ありふれた公立小学校がくれる、新たな気づき

観客の思考を大きく
うねらせる!

「The Making of
a Japanese」旋風が
止まらない

「6歳児は世界のどこでも同じようだけれど、12歳になる頃には、日本の子どもは『日本人』になっている」
 主人公は学校そのもの。カメラは入学したての1年生と卒業を控えた6年生に焦点を絞り、彼らの学校生活を追う。春夏秋冬、そしてまた春へ。
 イギリス人の父と日本人の母を持つ山崎エマ監督は、日本の公立小学校～インターナショナルの中高一貫校を卒業し、アメリカの大学へと進学。そこで、自分の強みは、日本で過ごした小学校時代に学んだ「規律と責任」に由来していることに気づく。公立小学校で150日、のべ4,000時間という前代未聞の長期取材を実施した。
 学校での教室の掃除や給食の配膳などを子どもたち自身が行う国は少ない。
 日本人である私たちが当たり前に行っていることは、海外から見ると驚きでいっぱい!
 小学校を知ること、未来の日本を考えることだと作品は投げかける。



徳島の映画館で見られないアート系の映画を中心に、毎月1回上映会を開催。
 会員は、世界各国のすぐれた作品を鑑賞できます。入会金1000円 会費(1か月)1000円

徳島でみれない映画をみる会事務局 Tel088-631-5847

Fax088-631-5848 徳島市北田宮2丁目6-37

